

恵那農林事務所農業普及課の普及活動報告 令和7年6月

恵那の農業・農村を支える人材育成

■農福連携 恵那地域農福連携推進会議にて本年度活動計画を決定

農業分野の労力確保と、福祉分野における障がい者の就労先確保や社会参加等の拡大を目的に、岐阜県では「農福連携」が推進されている。恵那農林事務所管内でも、いくつかの農福連携活動が実践されているが、一層の活動拡大に向けて、農林事務所主催により、恵那地域農福連携推進会議を6月12日に開催した。

本会議では、前年度までの活動状況や課題を検討し、それらをふまえ、本年度の活動方針ならびに計画を決定した。本年度はあらたに取り組む福祉事業所等の確保を目的とした、トマト生産者圃場での農福連携現地研修会を開催するとともに、道の駅等を訪問し、「ぎふノウフクサポーター※」への登録促進を実施するなど、積極的な活動を展開することとした。

農福連携は農業と福祉という異業種連携故の難しさがあり、取組は容易な事ではない一方で、双方においてメリットも存在する。農業普及課ではコーディネート機能を発揮し、マッチングを支援しながら、本活動の新規導入と拡大に向けて、鋭意取り組んでいく。

(園芸産地支援第一係)



【農福連携推進会議の開催状況】

※ぎふノウフクサポーター：農福連携により生産された農産物・加工品等の商品を、積極的に取り扱う意向を有する企業・団体等を登録する制度。